

日時：令和7年2月12日（水）16:00～18:00

場所：雲南保健所 集団指導室

1. 開会あいさつ

（雲南保健所 柳樂所長）

- ・今回の計画は全県統一となり、圏域ごとの策定はなくなったが、策定過程で現状を振り返り、次のステップに向けた計画になる。
- ・医療を取り巻く環境はコロナ禍を経て変化が加速しており、6年間の計画に縛られることなく、変化に対応しながら圏域の医療提供体制を考えていくことが重要。
- ・本日の会議では、各関係機関の取組状況の報告と、保健医療計画の進行管理について説明する。特に、計画を着実に実行していくために重要な評価指標（KPI）について、皆様と意見交換をしながらより良いものにしていきたいと考えている。
- ・ご不明な点は遠慮なくご質問いただきたい。多様な立場からの意見交換が重要であるため、皆様のご協力をお願いする。

2. 議事

(1) 委員長、副委員長の選出について

- ・会議は委員の改選後初めての開催のため、委員長と副委員長を選出。
- ・事務局より、委員長に雲南市副市長の西村委員、副委員長に奥出雲町副町長の仲佐委員を推薦。
- ・委員全員が賛成し、拍手で承認された。

(2) 第8次島根県保健医療計画の進行管理について【資料1-1～2】

- ・全体目標と5疾病6事業のKPI案について、事務局より全体目標と5疾病6事業のKPI案、および在宅医療のKPI案が説明。
- ・全体目標は、県目標をすでにクリアしているため圏域目標値は設定せず、各市町の状況を参考にさらに伸ばしていくことを目指す。
- ・KPIは、7次計画からの変更点、削除点を示しながら説明。各項目の詳細な説明は省略。
（質疑等）
- ・地域医療について、地域医療支援センター登録者のうち、雲南圏域で研修勤務する医師数に関する指標の修正
- ・小児医療について、小児救急電話相談の相談件数の目標設定の考え方について
- ・全体を通して、目標値が「増加」、「減少」、「維持」となっている項目について、具体的な目標設定をすべきではということが提起された。
- ・修正箇所以外について委員全員が賛成し、拍手で承認された。

(2) 各関係機関の取組状況【資料2】

- ・各関係機関より、令和6年度の取組状況を報告。
- ・医療機関では、医師や看護師の確保、診療体制の強化、地域連携の強化などが報告された。
- ・介護関係機関では、人材確保、介護助手導入、病院との連携強化などが報告された。
- ・その他、消防本部、広域連合、歯科医師会、健康長寿しまね推進会議、薬剤師会、看護協会、栄養士会、市民団体などから、それぞれの活動状況や課題が報告された。

(3) 医療介護総合確保促進基金における医師確保計画推進に関する支援事業費補助金の事業計画について【資料3-1~2】

- ・事務局より、補助金の交付要項と申請内容が説明。
- ・雲南市立病院より、逸失利益の事業項目について申請する旨説明し審議された。
- ・委員全員が賛成し、拍手で承認された。

3. 報告

(2) ハイケアユニットの導入計画について【資料5】

- ・雲南市立病院より、ハイケアユニット（HCU）導入計画が説明された。
- ・HCU導入に伴い、急性期病床が1病室分減少するが、病床機能報告はHCU4床を合わせて急性期機能として報告する。
- ・全体的な病床数は必要病床数に近づくため、地域医療構想上の問題は特段ないと考えている。

(1) 地域医療構想について【資料4-1~2】

- ・事務局より、2025年に向けた地域医療構想のさらなる推進と、2040年からの新たな地域医療構想のスケジュールについて報告。
- ・2025年に向けた推進については、全県を推進区域に設定し、医療機能維持のための検討を進め、現在の地域医療構想は令和8年まで継続することなどを説明。
- ・新たな地域医療構想については、国が今年度検討を進め、令和7年度にガイドラインを発出、令和8年度に新たな地域医療構想を策定する予定であることを説明。

(3) 紹介重点医療機関について【資料6】

- ・事務局より、紹介重点医療機関について説明し、雲南圏域の医療機関からは意向がないことを報告。

(4) 診療所の開院・閉院について

- ・事務局より、令和7年5月に加茂町で無床診療所1件が開設予定であること、今年度加茂町の清水医院と三刀屋町のよこお小児科が閉院したことを報告。

4. 閉会あいさつ

(雲南保健所 柳樂所長)

- ・ KPI に関するご意見いただき、感謝。
- ・ 計画管理において、現実を受け止め、圏域としての明確な方向性を示すことの重要性を改めて認識。
- ・ 医療を取り巻く環境は日々変化しており、私たちはその変化に気づきながらも、住民の方々に現状をしっかりと伝えることの重要性を感じている。
- ・ 住民の理解と協力のもと、変化の波に乗りこなし、雲南圏域がより住みやすい地域になるよう、皆様のご協力を引き続きお願いする。

決定事項

- ・ 委員長、副委員長に、それぞれ西村委員と仲佐委員を選出
- ・ 第 8 次島根県保健医療計画の KPI 案を承認
 - ※指摘があった部分は検討・修正する
- ・ 医療介護総合確保促進基金における医師確保計画推進に関する支援事業費補助金の事業計画を承認